

株式会社オーディオテクニカとのコラボレーションによるプロダクトデザイン。
”ながら聴き”できる耳を塞がない世界初の軟骨伝導ヘッドホンの
第2世代モデル「ATH-CC500BT2」 (10月25日発売)
プロダクトデザイン・ブランディングのカロツェリア・カワイ株式会社



プロダクトデザイン・ブランディングのカロツェリア・カワイ株式会社（本社：愛知県名古屋市千種区、代表取締役社長：川合 辰弥）は、音響機器・映像機器メーカーの株式会社オーディオテクニカ（本社：東京都町田市、代表取締役社長：松下和雄）との協業により開発した、“ながら聴き”できる耳を塞がない世界初の軟骨伝導ヘッドホンの第2世代モデル「ATH-CC500BT2」（10月25日発売）のプロダクトデザインを担当致しました。

『ATH-CC500BT2』は、2022年の発売当初からご好評をいただき、今もロングセラーモデルとなっている、耳をふさがない世界初*の軟骨伝導ヘッドホン『ATH-CC500BT』（弊社デザイン）の第2世代モデルです。毎日の暮らしの中での“ながら聴き”をより快適にするために、。耳に優しい着け心地と重量バランスの見直し、コンパクト化により、前モデルと比較して、長時間着けても疲れにくいデザインに仕上がっています。音質と最大音量の向上などいくつかのアップデートを図りました。

ATH-CC500BT2の商品ホームページ

<https://www.audio-technica.co.jp/product/ATH-CC500BT2>

お問い合わせ先

【担当】 川合 辰弥 【住所】 名古屋市千種区星ヶ丘2-39-1 ビラカレッジ6-2F

【TEL】 052-784-5530 【Eメール】 carozzeriacawaico@gmail.com

【ウェブサイト】 <https://www.ccc-japan.com/>

ATH-CC500BT2

ワイヤレス軟骨伝導ヘッドホン



ワイヤレス軟骨伝導ヘッドホン『ATH-CC500BT2』
左からBG（ベージュ）、BK（ブラック）

『ATH-CC500BT2』は、第3の聴覚経路「軟骨伝導経路」を活用した独自の振動構造を採用しています。音を効率的に鼓膜に伝えることができるため、“ながら聴き”でも高音質を実現いたします。家事や仕事をしながら、散歩やアウトドアを楽しみながら、周りの音とともに聴きたい音楽やオーディオブックなどを、いい音でじっくりと楽しむことができます。

また、前モデルから通話性能も向上しました。intelliGo社が開発した最新の「AIノイズリダクション技術（AIV C）」により、不要なノイズを抑えて人の声だけを識別・抽出。より自然でクリアな通話が可能となりました。さらに、重量バランスを見直すことで耳に優しい装着感を追求したほか、最大約20時間の連続再生が可能な業界最高クラス*2のロングバッテリーも備えているため、疲れにくく、快適に1日中使えます。



ほかにも、専用アプリ「Connect」を使えば、シーンにあわせた使いこなしができます。セリフやナレーションが聞き取りやすい「クリアボイスモード」や、カフェで流れるBGMのようにお好みの音楽をリラックスして聴ける「BGMモード」をはじめ、公共の場で音漏れが気になるときに便利な「音漏れ抑制モード」などが選べます。さらに、完全ワイヤレスイヤホンでもご好評いただいております「サウンドスケープ機能」も搭載。（株）オーディオテクニカのマイクロホンで収録した自然のサウンドなどを聴きながら、集中と休息もサポートします。

また、11月上旬から、ファームウェアのアップデートで次世代Bluetooth規格「LE Audio」に対応予定です。本アップデートにより、「LE Audio」に対応したスマートフォンなどの機器とLC3コーデックでの接続が可能となります。これに伴い、低ビットレートでも高音質なデータ伝送が実現し、従来のBluetooth規格と比較して消費電力が抑えられるため、優れたパフォーマンスをご体感いただけます。アップデートの配信まで今しばらくお待ちください。



・「軟骨伝導」とは？

耳に音が伝わる「聴覚経路」には、「気導経路」と「骨導経路」の2種類が考えられていましたが、2004年に新たな第3の聴覚経路「軟骨伝導経路」が発見^{*3}され、その後の研究により、非常に効率よく音を伝えられることが分かりました。本製品は、この軟骨伝導経路を利用して^{*4}、音楽再生や通話を可能にするヘッドホンです。



*1 民生機器において。2022年9月、株式会社CCHサウンド調べ。株式会社CCHサウンドから許諾された特許を使用しています。また、難聴の方の聞こえの改善を目的とした製品（補聴器）ではありません。

*2 2024年10月現在、オーディオテクニカ調べ。

*3 軟骨伝導経路は、2004年に奈良県立医科大学 細井裕司教授（現学長）によって発見されました。

*4 株式会社CCHサウンド社から、特許5932228、特許6022175の通常実施権を得ています。

カロツェリア・カワイ株式会社について

代表取締役の川合辰弥が中部大学工学部機械工学科を卒業後、自動車メーカーの開発技術者を経て設立。世界各国の数多くのクライアントと協業し、製品開発・新ブランド立ち上げから事業化やブランディングまでに取り組んでいます。

世界三大デザイン賞のiFデザイン賞 金賞（ドイツ）、レッド・ドットデザイン賞最優秀賞（ドイツ）、IDEA 賞（アメリカ）を受賞し、世界三大デザイン賞を完全制覇。その他ドイツデザイン賞特別賞など、世界各国の権威あるデザイン賞を21冠受賞。iFデザイン賞が定める世界ランキングにおいて、2年連続で「世界のトップ100デザインスタジオ」に選定されています。

